

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成24年8月9日(2012.8.9)

【公開番号】特開2011-7883(P2011-7883A)

【公開日】平成23年1月13日(2011.1.13)

【年通号数】公開・登録公報2011-002

【出願番号】特願2009-149058(P2009-149058)

【国際特許分類】

G 03 G 21/00 (2006.01)

H 04 N 1/29 (2006.01)

B 41 J 29/38 (2006.01)

G 03 G 15/01 (2006.01)

B 41 J 29/00 (2006.01)

【F I】

G 03 G 21/00 370

H 04 N 1/29 E

B 41 J 29/38 Z

G 03 G 15/01 J

B 41 J 29/00 H

【手続補正書】

【提出日】平成24年6月22日(2012.6.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の印刷設定及び後処理の設定である第2の印刷設定を含む印刷設定を行う手段と、前記第1の印刷設定に従い画像データに対して処理を実行し、特殊記録剤と有色記録剤を用いて印字、定着をした印刷物を生成する通常印刷手段と、

前記第1の印刷設定に従い画像データに対して処理を実行し、前記有色記録剤を用いて印字、定着をした印刷物を生成し、該印刷物上にさらに前記第1の印刷設定に従い画像データに対して処理を実行し、前記特殊記録剤を用いて印字、再度定着をして印刷物を生成する2パス印刷手段と、

前記通常印刷、又は前記2パス印刷のうちいずれかを選択する選択手段とを有し、

前記選択手段にて前記通常印刷が選択された場合、前記第2の印刷設定は、前記特殊記録剤と有色記録剤を用いて印字、定着をした印刷物に対して施され、

前記2パス印刷が選択された場合、前記第2の印刷設定は、前記特殊記録剤を用いて印字、再度定着をした印刷物に対して施されることを特徴とする画像処理装置。

【請求項2】

前記第1の印刷設定とは、両面設定、部数設定、レイアウト設定、拡大/縮小設定のいずれかであることを特徴とする請求項1に記載の画像処理装置。

【請求項3】

前記後処理の設定である第2の印刷設定とは、シフト処理、ステープル処理、サドルスティッチ処理、折り、製本処理、くるみ製本処理、パンチ処理、バインダ処理、のいずれかであることを特徴とする請求項1に記載の画像処理装置。

【請求項4】

前記特殊記録剤とは透明トナーであることを特徴とする請求項1乃至3に記載の画像処理装置。

【請求項5】

第1の印刷設定及び後処理の設定である第2の印刷設定を含む印刷設定を行うステップと、

前記第1の印刷設定に従い画像データに対して処理を実行し、特殊記録剤と有色記録剤を用いて印字、定着をした印刷物を生成する通常印刷ステップと、

前記第1の印刷設定に従い画像データに対して処理を実行し、前記有色記録剤を用いて印字、定着をした印刷物を生成し、該印刷物上にさらに前記第1の印刷設定に従い画像データに対して処理を実行し、前記特殊記録剤を用いて印字、再度定着をして印刷物を生成する2パス印刷ステップと、

前記通常印刷、又は前記2パス印刷のうちいずれかを選択する選択ステップとを有し、

前記選択ステップにて前記通常印刷が選択された場合、前記第2の印刷設定は、前記特殊記録剤と前記有色記録剤を用いて印字、定着をした印刷物に対して施され、前記2パス印刷が選択された場合、前記第2の印刷設定は、前記特殊記録剤を用いて印字、再度定着をした印刷物に対して施されることを特徴とする画像処理装置の制御方法。

【請求項6】

前記第1の印刷設定とは、両面設定、部数設定、レイアウト設定、拡大/縮小設定のいずれかであることを特徴とする請求項5に記載の画像処理装置の制御方法。

【請求項7】

前記後処理の設定である第2の印刷設定とは、シフト処理、ステープル処理、サドルスティッチ処理、折り、製本処理、くるみ製本処理、パンチ処理、バインダ処理、のいずれかであることを特徴とする請求項5に記載の画像処理装置の制御方法。

【請求項8】

前記特殊記録剤とは透明トナーであることを特徴とする請求項5乃至7に記載の画像処理装置の制御方法。

【請求項9】

コンピュータに

第1の印刷設定及び後処理の設定である第2の印刷設定を含む印刷設定を行うステップと、

前記第1の印刷設定に従い画像データに対して処理を実行し、特殊記録剤と有色記録剤を用いて印字、定着をした印刷物を生成する通常印刷ステップと、

前記第1の印刷設定に従い画像データに対して処理を実行し、前記有色記録剤を用いて印字、定着をした印刷物を生成し、該印刷物上にさらに前記第1の印刷設定に従い画像データに対して処理を実行し、前記特殊記録剤を用いて印字、再度定着をして印刷物を生成する2パス印刷ステップと、

前記通常印刷、又は前記2パス印刷のうちいずれかを選択する選択ステップとを実行させ、

前記選択ステップにて前記通常印刷が選択された場合、前記第2の印刷設定は、前記特殊記録剤と有色記録剤を用いて印字、定着をした印刷物に対して施され、前記2パス印刷が選択された場合、前記第2の印刷設定は、前記特殊記録剤を用いて印字、再度定着をした印刷物に対して施されることを特徴とするプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

上記課題を解決する為に、本発明の画像処理装置は、第1の印刷設定及び後処理の設定である第2の印刷設定を含む印刷設定を行う手段と、前記第1の印刷設定に従い画像デー

タに対して処理を実行し、特殊記録剤と有色記録剤を用いて印字、定着をした印刷物を生成する通常印刷手段と、前記第1の印刷設定に従い画像データに対して処理を実行し、前記有色記録剤を用いて印字、定着をした印刷物を生成し、該印刷物上にさらに前記第1の印刷設定に従い画像データに対して処理を実行し、前記特殊記録剤を用いて印字、再度定着をして印刷物を生成する2パス印刷手段と、前記通常印刷、又は前記2パス印刷のうちいずれかを選択する選択手段とを有し、前記選択手段にて前記通常印刷が選択された場合、前記第2の印刷設定は、前記特殊記録と有色記録剤を用いて印字、定着をした印刷物に対して施され、前記2パス印刷が選択された場合、前記第2の印刷設定は、前記特殊記録剤を用いて印字、再度定着をした印刷物に対して施されることを特徴とする。